

神奈川県三崎魚市場に水揚げされた魚類

山 田 和 彦

Kazuhiko YAMADA: Landing Fishes on Misaki Fisheries
Market, from Sagami Bay

はじめに

相模湾で記録のある魚類は、江ノ島水族館(1970)、神奈川県水産試験場(1979)、林・西山(1980)などにまとめられているが、およそ1,000種にのぼると考えられている。相模湾より南に位置する駿河湾の1,016種(黒田, 1974)や、三重県の848種(片岡・富田, 1981)に近似する数である。これは、明治期より多くの研究があったこともあるが、暖流・寒流の双方が、この海域の魚類に大きな影響を及ぼしていることは確かである。海流は、その時々によって流れを変え、それにともなって出現する魚種も変化するわけであるが、相模湾における魚類の季節変化に関する研究は少ない。

本報告は、三浦半島の先端に位置する三崎魚市場に水揚げされた魚類を、定期的に記録し、相模湾産魚類の分布を調べるための一資料とするものである。

調査方法

調査は、三崎魚市場に水揚げされる魚類のうち、相模湾で採集されたものだけを記録した。調査期間は、1984年6月~1989年6月の間で平均月5回、合計326回調査した。魚市場という場所柄、全ての標本を収集することはできず、現場での同定がほとんどである。同定の困難なものについては、一部は標本に、その他は写真で査定した。

魚市場に水揚げされる魚類は、作為的に集められているので、個体数は考慮していない。また、採集された時点で捨てられるものも多いと思われるので、今後より多くの調査を必要とする。

漁獲方法は、定置網(岸から500~1,000mの沖合に設置され、表層から水深30~40mにかけてのアジ、イワシ、雑魚などを捕る)、磯建網(岸近くの水深5

~10mの岩場に、長さ数10m、丈約1mの網を建て磯魚、サザエ、イセエビなどを捕る)、ひらめ網(水深20m以深に、丈約2mの網を建て、主にヒラメを捕る)、深場一本釣り(水深200m前後からキンメダイ、アコウダイ、アブラボウズなどを釣る)が主なものである。これらは、漁獲深度などの点から魚類の分布生態を知る手掛かりとなると思われるので、出現季節と共に記録した。漁獲場所及び定置網の位置を、図1に示す。

なお、魚種名および分類は、益田ほか(1984)に従った。

調査結果

調査期間中に記録された魚類は341種であった。これらの漁獲場所、漁獲方法、出現月及び、成魚であるか幼魚であるかを表1にまとめた。先にも述べたが、沿岸性の普通種であっても漁法や利用などの問題で年に数回しか記録の無いものがある。たとえば、三崎魚市場に水揚げされるサメは、沿岸性(ネコザメ、トラザメ、ドチザメなど)、外洋性(メジロザメ、ヨシキリザメ、シュモクザメ、アオザメなど)、深海性(フトツノザメ、ヘラツノザメ、アイザメ、ユメザメなど)の3グループに分けられる。沿岸性のドチザメは、日本各地で普通に見られ、三崎周辺でも一年を通して生息していると思われるが、網から外された時点で捨てられてしまい、市場にはめったに持ち込まれない。また、外洋性及び深海性のものは、漁期が限られていたり不定期であって、漁期以外の資料が不足し、周年生息するのか、ある時期に回遊するのか特定することができない。

記録された魚類のうち、いくつかの興味深い知見が得られたので以下に簡単に述べる。

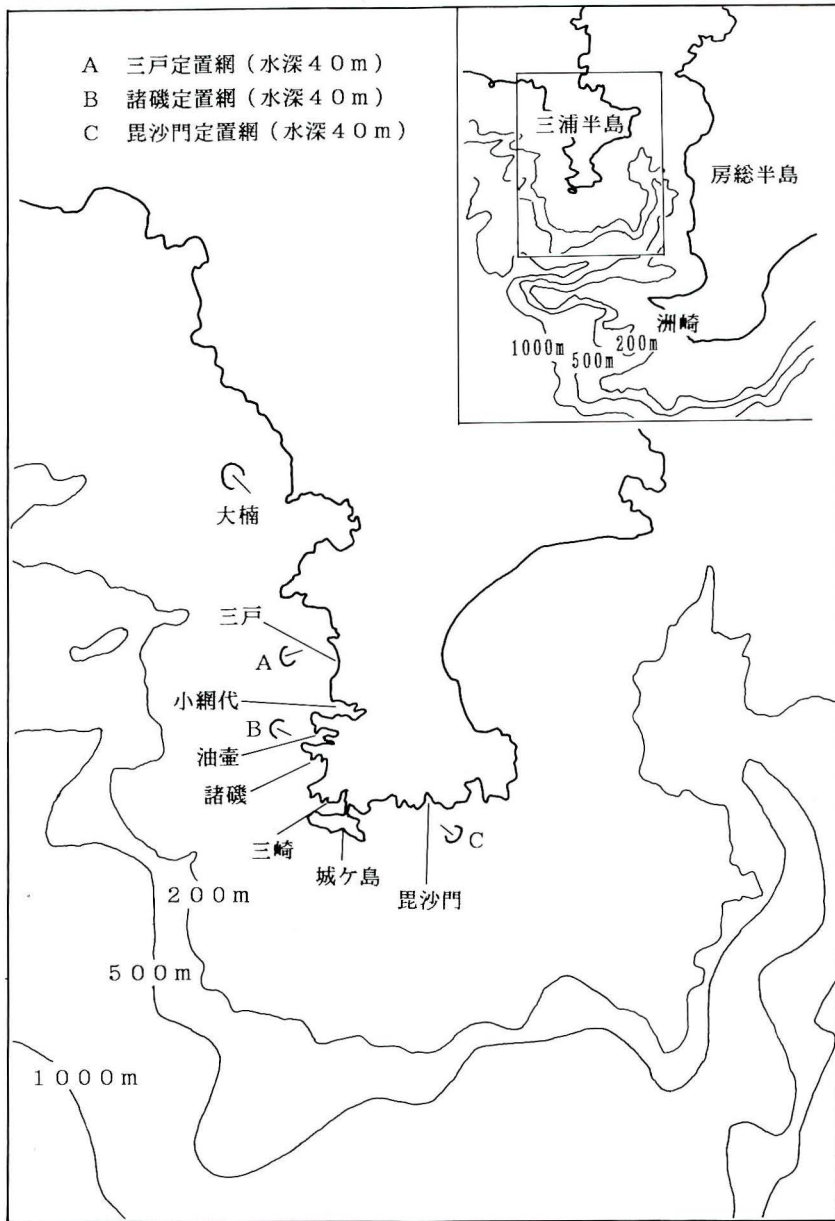


図1. 採集地及び周辺海域の水深

1. シロブチギンザメ：今から約90年前に田中茂穂が伊豆の伊東沖水深450～600mから記載して以来、国内で採集された記録が無い。1989年2月8日洲崎沖水深約600mから一本釣りで雌の1個体が採集された。当日本種と共に漁獲されたものは、アブラボウズ、ギス、キンメダイ、アコウダイ、クロンビカマスがあり、

また数日後同じ海域でスケトウダラが採集されたことなどから、寒流性のギンザメ類の1種ではないかと思われる。TANAKA (1905) によると、本種はギンザメより深い所から採集されるという(図2-5)。

2. ユメハダカ・キュウリエソ・サガミハダカ・ナメハダカ：相模湾には、駿河湾のような底引き網やサク

表1—1. 出現魚種の採集場所および月別変化

	採集場所	採集方法	出現月	幼成魚		採集場所	採集方法	出現月	幼成魚
1.ヌナギ	毘沙門	定置網	1~12	成	54.ササ	三崎周辺	定置網	10	成
2.ササ	〃	〃	6~11	〃	55.ササ	〃	〃	11.5	〃
3.トラサ	〃	〃	6~9	〃	56.トササ	毘沙門	〃	6.12	〃
4.二本ササ	〃	〃	3	〃	57.スササ	三戸	〃	7	〃
5.ササ	〃	〃	3~11	〃	58.サササ	〃	〃	8~5	〃
6.ササ	城ヶ島	磯建網	5 6	〃	59.トササ	相模湾	〃	2	〃
7.ササ	相模湾	一本釣	6~11	〃	60.サササ	三戸	定置網	10~11	〃
8.ササ	〃	〃	11	〃	61.ササ	三崎周辺	〃	7~12.4	〃
9.ササ	〃	〃	4~11	〃	62.ササ	〃	〃	8~10	〃
10.ササ	〃	〃	10~11	〃	63.ササ	〃	〃	8	〃
11.ササ	〃	〃	9~2	〃	64.ササ	〃	〃	3~11	〃
12.ササ	〃	〃	12	〃	65.ササ	〃	〃	2~11	〃
13.ササ	〃	〃	10~4	〃	66.サササ	〃	〃	10	〃
14.ササ	〃	〃	2	〃	67.ササ	〃	〃	8~10	〃
15.ササ	〃	〃	3	〃	68.ササ	〃	〃	6~7	〃
16.ササ	〃	〃	3	〃	69.ササ	〃	〃	6~11	〃
17.ササ	〃	〃	4	〃	70.サササ?	〃	〃	6	〃
18.ササ	〃	〃	11~5	〃	71.ササ	〃	〃	10	〃
19.ササ	三崎周辺	ヒラメ 網	4.11	〃	72.ササ	〃	〃	8~12	〃
20.ササ	〃	〃	3	〃	73.ササ	毘沙門	〃	4~8	〃
21.ササ	毘沙門	定置網	4~11	〃	74.ササ	相模湾	一本釣	3~12	〃
22.ササ	三崎周辺	〃	10~2	〃	75.ササ	三崎周辺	定置網	2~12	〃
23.ササ	毘沙門	〃	5~10	〃	76.ササ	〃	磯建網	2~12	〃
24.ササ	〃	〃	6	〃	77.ササ	相模湾	一本釣	7	〃
25.ササ	三崎周辺	〃	3~11	〃	78.ササ	洲崎沖	〃	2	〃
26.ササ	〃	〃	4~11	〃	79.ササ	相模湾	〃	12	〃
27.ササ	毘沙門	〃	2~11	〃	80.ササ	〃	一本釣	12	〃
28.ササ	洲崎沖	一本釣	2	〃	81.ササ	〃	〃	2~3	〃
29.ササ	三崎周辺	定置網	1~12	〃	82.ササ	〃	〃	2	〃
30.ササ	〃	〃	1~12	〃	83.ササ	〃	〃	12.2	〃
31.ササ	三戸	〃	4~11	〃	84.ササ	三崎周辺	磯建網	6	〃
32.ササ	三崎周辺	〃	10~2	〃	85.ササ	〃	ヒラメ 網	3~4	〃
33.ササ	〃	〃	2~11	〃	86.ササ	〃	〃	3	〃
34.ササ	〃	〃	1~12	〃	87.ササ	〃	〃	4	〃
35.ササ	相模湾	〃	11~2	〃	88.ササ	〃	定置網	8	〃
36.ササ	小網代	釣り?	6	〃	89.ササ	〃	〃	8	〃
37.ササ	三崎周辺	磯建網	3	〃	90.ササ	相模湾	一本釣	1~12	〃
38.ササ	〃	〃	11.12.5	〃	91.ササ	〃	〃	1~8	〃
39.ササ	〃	定置網	6~12	〃	92.ササ	〃	〃	11	〃
40.ササ	〃	〃	6~2	〃	93.ササ	三崎周辺	定置網	5~8	〃
41.ササ	〃	〃	2~7	〃	94.ササ	〃	〃	4~11	〃
42.ササ	〃	〃	2~12	〃	95.ササ	相模湾	一本釣	7.12	〃
43.ササ	〃	〃	3~12	〃	96.ササ	毘沙門	定置網	3.12	〃
44.ササ	三戸	〃	6	〃	97.ササ	洲崎沖	一本釣	6	〃
45.ササ	毘沙門	〃	4	〃	98.ササ	三崎周辺	定置網	2~12	〃
46.ササ	三崎周辺	磯建網	4~5	〃	99.ササ	〃	〃	2.9	〃
47.ササ	三戸	定置網	11~2	〃	100.ササ	〃	〃	11~2	〃
48.ササ	〃	〃	12~2	〃	101.ササ	〃	〃	1~12	〃
49.ササ	相模湾	〃	12	〃	102.ササ	〃	釣り	1~12	〃
50.ササ	毘沙門	定置網	6	〃	103.ササ	〃	〃	4~5	〃
51.ササ	三崎周辺	〃	8~11	〃	104.ササ	〃	定置網	8~12	〃
52.ササ	毘沙門	〃	5~11	〃	105.ササ	〃	〃	1~12	〃
53.ササ	〃	〃	6	〃	106.ササ	〃	釣り	1~12	〃

ラエビ漁は無く、深海魚類の資料は得にくい。上記4種は諸磯の定置網で、イワシなどと混獲されたもので夜間海面近くまで浮上してきたものである。以前、岩手県三陸町で深夜水面を泳ぐナメハダカを採集したことがある(図2—7)。

3. ウナギ：小網代湾の水深10m前後で漁獲され、個体数は少ない。湾の奥には、小さな川が流れ込んでいるのでここに溯上するものと思われる。

4. シャチブリ：毘沙門の定置網で漁獲された。網の水深は約40mである。小網代湾外の水深100mから

表1—2. 出現魚種の採集場所および月別変化

	採集場所	採集方法	出現月	幼成魚		採集場所	採集方法	出現月	幼成魚
107.ヒラスギ	三崎周辺	磯建網	2~12	成	160.シロギ	三崎周辺	定置網	4~6.12	成
108.オコチシナギ	"	一本釣	5~11	"	161.ヒメ	"	"	2~11	幼成
109.アヲ	"	"	4~7	"	162.タカヒメ	"	"	10	幼
110.アカムツ	相模湾	"	10~4	"	163.ウミイ	"	磯建網	6	成
111.スミクイ	毘沙門	定置網	9~2	"	164.ササヒメ	"	"	4~12	"
112.ササヒメ	相模湾	一本釣	8	"	165.ササヒメ	諸磯	定置網	10~11	"
113.ササヒメ	"	"	4	"	166.マダラハナシ	"	"	11	"
114.アハナ	三崎周辺	磯建網	8	"	167.ミミハナシ	"	"	10~12	"
115.ササヒメ	"	"	5~10	"	168.ササ	三崎周辺	磯建網	1~12	"
116.サ	"	"	3~12	"	169.ササ	"	"	10	"
117.マサ	"	"	5~12	"	170.イサミ	"	定置網	9~11	"
118.ヒメ	"	一本釣	4	"	171.ツシクイ	"	"	10~11	"
119.アサギ	相模湾	"	11.12.5	"	172.ハナシ	相模湾	一本釣	12	"
120.ササヒメ	三崎周辺	定置網	4~1	"	173.ヒメ	"	"	12.5	"
121.ササヒメ	"	"	10~2	"	174.ハナシ	"	"	5 11	"
122.ササヒメ	"	"	6~11	"	175.ハナシ	"	"	8	"
123.ササヒメ	相模湾	一本釣	2~12	"	176.アサギ	"	"	10	"
124.ツシクイ	三戸	定置網	6	"	177.ヨシギ	三崎周辺	定置網	6~11	"
125.ササヒメ	毘沙門	ヒメ網	6	"	178.イサ	"	"	3~11	幼成
126.ヨシギ	"	"	10	"	179.ヨシギ	"	"	1~12	"
127.ササヒメ	三崎周辺	定置網	1~12	"	180.ヨシギ	"	"	10~12	幼
128.ササ	"	"	2~11	"	181.ヒメ	毘沙門	"	6~11	成
129.アサギ	相模湾	一本釣	2~12	"	182.ササ	三崎周辺	"	4~12	"
130.ヨシギ	"	"	2	"	183.ササ	"	"	5~12	"
131.サ	"	"	1~12	幼成	184.タカ	毘沙門	"	6	"
132.ササ	三崎周辺	定置網	1~12	幼	185.イサ	三崎周辺	釣り	8	"
133.ササ	"	"	7~8	"	186.ヨシギ	"	"	12	"
134.ササ	"	"	8~11	"	187.ササ	"	"	10~12.6	"
135.サ	"	"	4~1	成	188.ササ	"	定置網	2~12	"
136.ヒラマ	"	"	5~11	"	189.マサ	"	釣り	6~3	"
137.ササ	"	"	2~11	"	190.ササ	"	"	4~2	"
138.マサ	"	"	1~12	"	191.ササ	"	"	10	"
139.ササ	"	"	3~11	"	192.ササ	"	定置網	9~10	"
140.ササ	"	"	7~11	"	193.ササ	"	"	11~5	"
141.アサギ	"	"	4~9	"	194.ササ	"	"	10~11.5	"
142.アサギ	相模湾	一本釣	3~12	"	195.ササ	"	"	10	"
143.サ	三崎周辺	定置網	4~1	"	196.ササ	"	"	10~11.5	"
144.ササ	"	"	4~12	"	197.ササ	毘沙門	"	10	"
145.ササ	"	"	10~12	"	198.ササ	"	"	10	"
146.ササ	"	"	5~2	"	199.ササ	"	"	5~8	"
147.ササ	"	"	8~10	"	200.ササ	"	"	8	"
148.ササ	"	"	10~11	"	201.ササ	"	"	4	"
149.ササ	"	"	10~1	"	202.ササ	"	"	6~7	"
150.ササ	"	"	4~10	"	203.ササ	相模湾	一本釣	9	"
151.ササ	"	"	5~8	"	204.ササ	三崎周辺	磯建網	3~1	"
152.ササ	"	"	2~11	"	205.ササ	"	"	3~11	"
153.ササ	相模湾	一本釣	3~11	"	206.ササ	"	定置網	11	"
154.ササ	"	"	7	"	207.ササ	"	"	1~12	"
155.ササ	"	"	9~12	"	208.ササ	"	"	1~12	"
156.ササ	"	"	2~11	"	209.ササ	"	"	10~1.4	"
157.ササ	三崎周辺	定置網	8	"	210.ササ	"	"	9~10	"
158.ササ	"	釣り	7	"	211.ササ	"	磯建網	1~12	"
159.サ	"	"	4~6	"	212.ササ	"	"	3~12	幼成

もトラザメ、ニホンヤモリザメなどとともに見られている。

5. サケガシラ：洲崎沖の水深約400mから一本釣りによって漁獲された体長約2mの雌で、腹には直径数ミリの卵をたくさん持っていた。三浦半島近海では数

回記録がある。なお、この標本は、現在京急油壺マリパークに展示されている(図2—6)。

6. イソアイナメ：三崎周辺の磯建網で漁獲された。外形はチゴダラに似るが、歯は円錐状の強いもので、チゴダラ属のものと比べて大きい。また体色はチゴダ

表1—3. 出現魚種の採集場所および月別変化

採集場所 採集方法 出現月 幼成魚					採集場所 採集方法 出現月 幼成魚				
213.ミギキ	三崎周辺	磯建網	8~11	成	266.ヨメハ	三崎周辺	釣り	1~12	成
214.イ	"	"	1~12	"	267.カサ	"	"	1~12	"
215.ミナギ	相模湾	一本釣	4	"	268.アサカサ	相模湾	一本釣	1~12	"
216.コサ	三崎周辺	磯建網	2~6	"	269.ユメカサ	"	"	1~11	"
217.カサカサ	"	"	10~5	"	270.ササ	"	"	12	"
218.ササカサ	"	"	2~12	"	271.イサカサ	三崎周辺	磯建網	2.7	"
219.ミナギ	"	"	11	"	272.ヒメ	相模湾	一本釣	6~9	"
220.キウ	"	"	4~12	"	273.イサカサ	"	"	10~6	"
221.デス	"	"	1	"	274.ササカサ	"	"	4~12	"
222.ナギ	"	"	1~12	"	275.コササカサ	"	"	7	"
223.ナガコ	相模湾	2	11	"	276.オサカサ	三崎周辺	磯建網	1~12	"
224.フライカサ	三 戸	定置網	5	"	277.ササ	相模湾	一本釣	1~2	"
225.カサ	相模湾	一本釣	6~8	"	278.ミカサ	三崎周辺	定置網	7~8	"
226.カサ	"	"	8~11	"	279.シカサ	相模湾	一本釣	11	"
227.マサ	三崎周辺	定置網	1~12	"	280.ハサ	毘沙門	定置網	9~11	"
228.マサ	"	"	8~3	"	281.オサカサ	三崎周辺	磯建網	4~6	"
229.ササ	"	"	1~12	"	282.ハサ	"	定置網	4~11	"
230.マサササ	相模湾	一本釣	11	"	283.アサカサ	毘沙門	"	10	"
231.ハサ	三崎周辺	定置網	2~11	"	284.アサカサ	相模湾	一本釣	12~7	"
232.ヒラサ	"	"	8~12	"	285.ササ	三崎周辺	磯建網	3~12	"
233.マササ	"	"	8~12	"	286.アサ	"	"	1~12	"
234.マサ	"	一本釣	11	"	287.オサ	毘沙門	定置網	9	"
235.カサ	"	"	8~10	"	288.ササ	三崎周辺	"	4~11	"
236.ハサ	"	"	10	"	289.トササ	"	"	6	"
237.カサ	"	定置網	6~2	"	290.ササ	"	磯建網	5	"
238.カサ	"	"	4	"	291.イサ	"	"	4~10	"
239.カサ	相模湾	一本釣	1~12	"	292.ハササ	"	定置網	6.12.2	"
240.カサ	"	"	11	"	293.ササ	"	磯建網	4~12	"
241.カサ	"	"	10~11	"	294.アサ	"	定置網	8~11	"
242.ハサ	三崎周辺	定置網	8	"	295.ササ	"	"	4~2	"
243.アサ	相模湾	一本釣	11	"	296.トササ	"	"	6	"
244.ササ	三崎周辺	定置網	1~12	"	297.カサ	"	"	3.4.10	"
245.ササ	"	磯建網	3~11	"	298.オササ	"	"	3~11	"
246.アサ	"	定置網	6	"	299.カサ	"	"	3~5	"
247.アサ	"	磯建網	2~12	"	300.サササ	"	"	3	"
248.ササ	相模湾	一本釣	10~6	"	301.ササ	"	釣り	5~12	"
249.ササ	三崎周辺	定置網	2~11	"	302.ササ	"	"	2~7	"
250.ササ	"	"	4~6	幼成	303.ササ	"	"	5	"
251.ササ	"	釣り	11	"	304.ササ	"	ササ 網	1~12	"
252.ササ	"	"	4~2	"	305.サササ	"	"	12	"
253.ササ	"	"	8	"	306.サササ	"	"	4~9	"
254.ササ	"	定置網	4	"	307.サササ	"	定置網	3	"
255.ササ	"	"	12	幼	308.ササ	"	ササ 網	2~6.12	"
256.ササ	"	磯建網	1~12	成	309.ササ	"	"	2~5.10	"
257.ササ	相模湾	一本釣	10~6	"	310.ササ	"	"	1~12	"
258.ササ	"	"	1~12	"	311.ササ	"	"	1~12	"
259.アサ	"	"	1~12	"	312.ササ	"	"	4	"
260.アサ	"	"	2	"	313.ササ	"	"	4~11	"
261.ササ	"	"	2.5.12.	"	314.ササ	相模湾	一本釣	5	"
262.ササ	"	"	11	"	315.サササ	三崎周辺	ササ 網	3~4	"
263.ササ	"	"	2	"	316.ササ	"	定置網	5.8	"
264.ササ	"	磯建網	2	"	317.ササ	"	ササ 網	4~11	"
265.ササ	三崎周辺	"	10~5	"	318.ササ	"	"	2~11	"

ラが黒みがかった茶色で腹部が黒っぽくなるのに対し、全身明るい茶色で腹部の色も変らない(図2—2)。

7. スケトウダラ：洲崎沖の水深約400mから一本釣りで漁獲された。毎年漁獲されるものではなく、海流の影響を受けているものと思われる(図2—4)。

8. フウライカジキ：本種は、極めて外洋性が強く、あまり沿岸に近づかないものであるが、珍しく岸から約600mの所にある定置網に入網した(図2—9)。

9. ナガコバン：オナガザメ、イトマキエイやマカジキなど外洋性魚類の捕れる大楠の大形定置網では、コ

表1—4. 出現魚種の採集場所および月別変化

	採集場所	採集方法	出現月	幼成魚
319. マシビラメ	三崎周辺	ヒラメ 網	12.4	成
320. クロモンガラ	三 戸	定置網	8	幼
321. アミモンガラ	三崎周辺	〃	9	幼 成
322. コビ	〃	〃	11	成
323. カハハ	〃	磯建網	2~12	〃
324. クスハハ	〃	定置網	3~12	〃
325. アミハハ	〃	〃	10~10	〃
326. クスハハ	〃	〃	7~12	幼 成
327. ソシハハ	〃	〃	7~11	幼
328. ハコフ	〃	磯建網	2~12	成
329. クススメ	〃	〃	5	〃
330. トラフ	〃	定置網	4	〃
331. カサフ	〃	〃	3~ 4	〃
332. ショウサイワ	〃	磯建網	3~11	〃
333. マフ	〃	〃	4~ 6	〃
334. ヒコフ	〃	〃	3~12	〃
335. アカメフ	〃	〃	4~11	〃
336. シロハハ	〃	定置網	2~12	〃
337. ハフ	〃	〃	4~11	〃
338. ホフ	〃	〃	12	〃
339. ヒコフ	〃	〃	9	〃
340. ハンハ	〃	〃	8	幼
341. マナホ	〃	〃	5~12	成
342. ミサキウグイ	〃	〃	5	〃

※1, キンメダイの胃内容物中に認められたもの
※2, 大型のサメの体表に付着していたもの
1), 採集場所は図1を参照
2), 採集方法は本文中の調査方法を参照
3), 出現月は調査期間中記録のあった月を示す
4), 幼成魚は記録されたものが幼魚か成魚かを示す

バンザメ類の記録も数回あるが、三崎では一本釣りで漁獲されたサメについていた記録のみである。

10. ワニゴチ：暖流系の魚類で四国以南に分布するとされる。三崎では、イネゴチをワニゴチと称するのでまぎらわしい（図3—3）。

11. ヌマガレイ：寒流系の魚類で、三浦半島周辺には少ないと思われる（図3—5）。

おわりに

本報告を作成するに当たり、発表する機会を与えてくださり、また校閲くださった横須賀市自然博物館学芸員の林公義氏、クロモンガラの同定をいただいた国立科学博物館の松浦啓一氏、三崎周辺の漁法に関する資料を教えていただいた神奈川県水産試験場の亀山勝氏、資料収集にご協力いただいた三崎沿岸漁業協同組合の青木正志氏他のみなさん、並びに京急油壺マリンパーク飼育部の方々に深く感謝する。

文 献

江ノ島水族館研究室, 1970. 相模湾・相模灘産魚類.
江ノ島水族館資料, (7): 1—18. (謄写印刷)
林 公義, 1979. 横須賀市佐島, 天神島・笠島沿岸の

魚類(Ⅳ), 一魚類相の検討と生活様式について—横須賀市博物館報, (25): 39—50.

林 公義・西山喜徳郎, 1980. 西湘定置網で漁獲された魚類—相模湾魚類目録・Ⅰ. 神奈川県自然史資料, (1): 15—27.

神奈川県水産試験場・神奈川県水産試験場相模湾支所, 1979. 神奈川県海域の魚類および種別研究の現状. 相模湾資源調査報告書, Ⅰ: 1—48.

神奈川県農政部水産課, 1981. 共同漁業権行使状況調査Ⅲ. 212pp. 横須賀—三浦市.

神奈川県農政部水産課, 1981. 定置網漁業権行使状況調査. 61pp.

片岡照夫・富田靖男, 1981. 三重県の魚類相. 三重県立博研報, (3): 1—110.

黒田長禮, 1974. 駿河湾産魚類追加 (第23). 動物学雑誌, 83 (1): 107—109.

益田 一・尼岡邦夫・荒賀忠一・上野輝彌・吉野哲夫編, 1984. 日本産魚類大図鑑. xx+448pp., pls. 370. 東海大学出版会, 東京.

TANAKA, S., 1905. On two new species of *Chimaera*. *J. Coll. Sci., Imp. Univ. Tokyo*, 20 (11): 1—14, pls. 1—2.

(京急油壺マリンパーク)

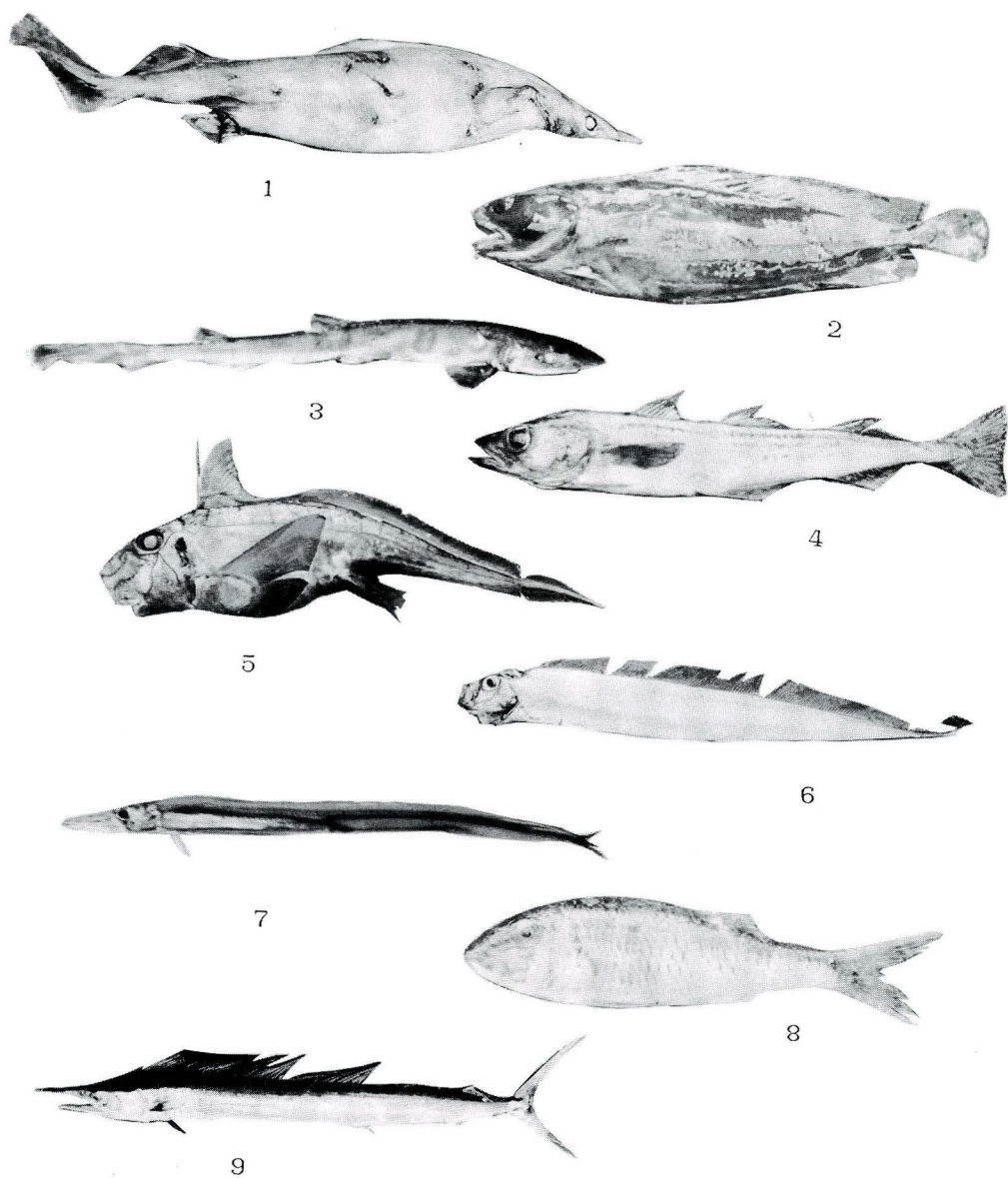


図 2

- | | |
|--|--|
| 1. ヘラツノザメ <i>Deania calcea</i> | 6. サケガシラ <i>Trachipterus isikawae</i> |
| 2. イソアイナメ <i>Lotella phycis</i> | 7. ナメハダカ <i>Lestidium prolixum</i> |
| 3. ニホンヤモリザメ <i>Galeus nipponensis</i> | 8. タカサゴヒメジ <i>Parupeneus heptacanthus</i> |
| 4. スケトウダラ <i>Theragra chalcogramma</i> | 9. フウライカジキ <i>Tetrapturus angustirostris</i> |
| 5. シロブチギンザメ <i>Chimaera owstoni</i> | |

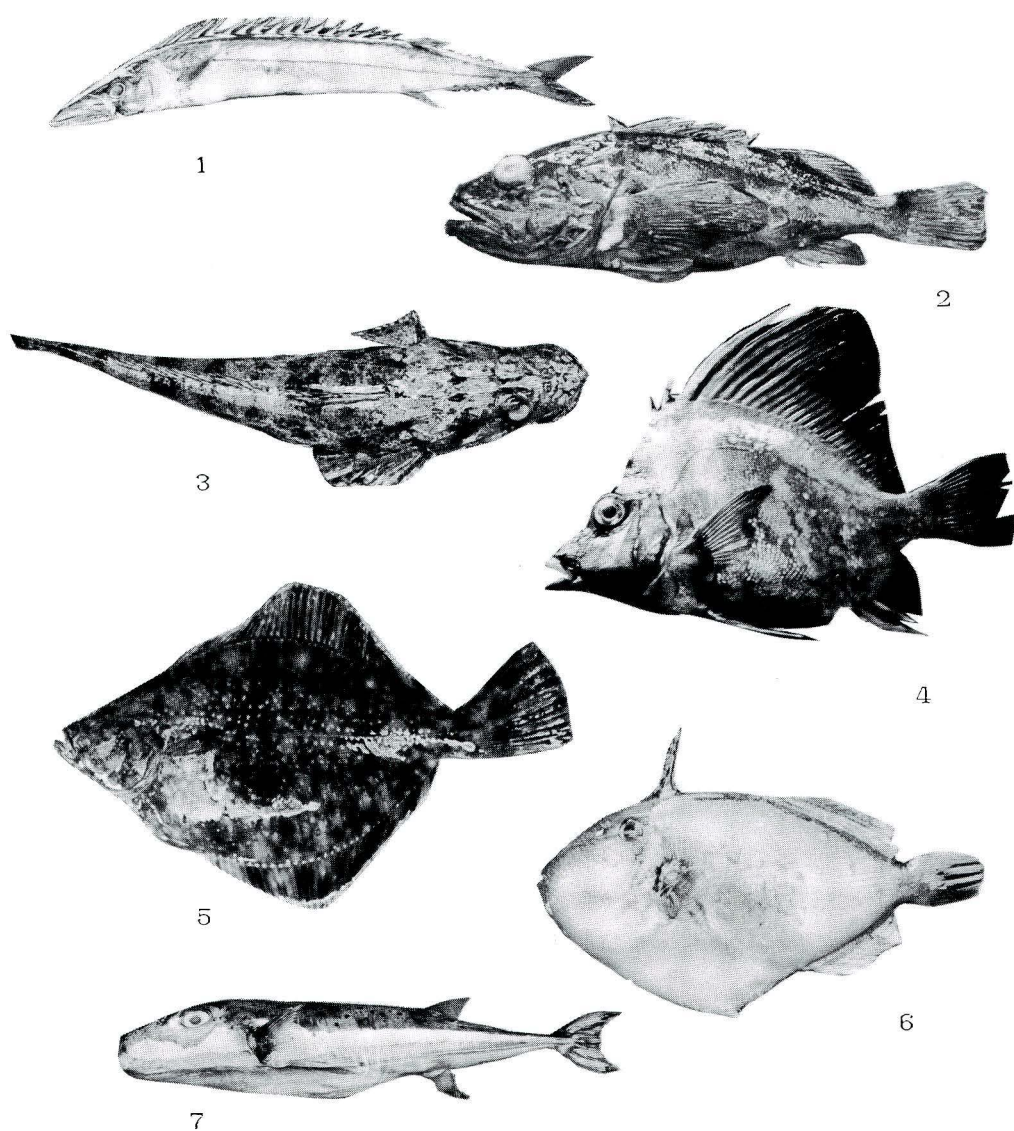


図 3

1. ナガタチカマス *Thyrsitoides marleyi*
2. シロカサゴ *Setarches guentheri*
3. ワニゴチ *Inegocia guttata*
4. カワビシヤ *Histioporus typus*

5. スマガレイ *Platichthys stellatus*
6. クロモンガラ *Merichthys vidua*
7. センニンフグ *Lagocephalus sceleratus*